

目標達成計画

作成日: 令和元年9月7日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	長時間の停電等起こり得る災害を想定し対応検討・準備しておくことが望まれる。	不足品を早急に準備する。	電気・水道・ガス等のライフラインが停止した際のそれに代わる必要な備品に現在何があるかを確認し、足りないものは早急に準備する。またご指摘のあった当ホームが近隣住民にとっての避難場所となる可能性があることに関しても、その対応に向けて話し合いを行い、準備検討を行う。	0.5ヶ月
2	49	日課的な近隣散歩など日常的な外出ができるような取り組みが望まれる。	軽散歩や外気浴が習慣化できる。	天気の状況などを判断できるよう研修にて知識を身につけることで、適切な外出の機会をスタッフ自らで選定でき、時間を作る工夫を行って自然な形でお誘いできるようにし、外出習慣を業務の中に取り入れていきたい。	6ヶ月
3	4	ご家族の運営推進会議への参加者が固定化され、多くの参加ができるよう工夫していくことが望まれる。	ご家族が参加しやすい環境を整える。	開催日が平日の日中ということで、お勤めに出ておられるご家族にとっては参加が困難な状況は変えられない。普段の面会時などに会議の開催意義や趣旨を丁寧に説明し、参加が困難であるとしても関心を少しでも持っていただけるように働きかける。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。